



## 学びを止めない!

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、8月中旬からのロックダウンにより、8月21日・28日・9月4日の3日間、補習校を休校としました。その間、担任より宿題や課題をお伝えしながら学びを止めないように進めてまいりました。また、中学部においては発達段階（自分でリモートに取り組める）から、初の試みとして「オンライン昼の会」を実施しました。保護者の皆様には、学校の対応に関しましてご理解・ご協力をいただき感謝申し上げます。

9月11日から学校を再開しましたが、まだまだ予断を許さない状況が続くのではと心配しております。警戒レベル2が継続している中、今後は、今まで行っていました対面での平日補習に加えて、リモートを活用した平日補習も視野に入れ、本校で実施可能なICTの活用を考え進めていく必要があると思っています。

その理由としては、日本でGIGAスクール構想が本格的にスタートしたことがあげられます。GIGAスクール構想とは、義務教育を受ける児童生徒のために、1人1台の学習者用PCと高速ネットワーク環境などを整備し、子どもたち一人一人の個性に合わせた教育の実現を目的としています。NZの現地校でも、ICTを活用した学習が進められていると聞いております。

現在、日本では、新型コロナウイルス感染症について、デルタ株への置き換わりが進み、全国的に新規感染者数の増加が見られます。そのような状況の中、「やむを得ず学校に登校できない児童生徒等」の対応のために、文部科学省 HP「子供の学び応援サイト」[学習支援コンテンツポータルサイト（子供の学び応援サイト）](#)が開設されました。内容としては、児童生徒の自宅等における学習の支援方策の一つとして、NHK for School や、各教育委員会・大学・教科書発行者・NPO法人等が作成した教材や学習動画等のコンテンツへのリンクが掲載されています。

私もサイトを開いて見てみましたが、補習授業校の目的でもある日本語の習得や、教科学習の補充、自学自習等にも役立つと見て見ました。ご家庭でお子様と一緒にサイトを見ていただき、適宜活用してみてください。これもICTの有効活用の一つだと思います。

今後も文部科学省の情報を活用し、日本の教育に沿いなが、本校に合った、本校でもできるICT活用を進め、「学びを止めない！」新たな取組を考えていきたいと思っています。

